

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 6/30)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	2015年6月29日 7時23分		2015年6月29日 5時30分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.60)	-	ND(0.61)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.72)	-	ND(0.68)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.70)	-	ND(0.53)	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

海水核種分析結果<1/3>

(データ集約：6/30)

採取場所 (地点番号)	福島第二 北放水口付近 (T-3) (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		請戸港南側(T-6) (5,6号機放水口から北側に約5.5km地点)				炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	2015年5月26日		2015年5月26日				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0083	0.00	0.028	0.00			60
Cs-137 (約30年)	0.034	0.00	0.081	0.00			90
H-3 (約12年)	ND(0.32)	-	ND(0.36)	-			60,000
全	ND(15)	-	ND(18)	-			-

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 Cs-134, Cs-137については、2015年6月25日公表。
 NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能は検出されなかった。

海水核種分析結果 < 2/3 >

(データ集約 : 6/30)

採取場所 (地点番号)	福島第一 敷地沖合15km(T-5) 上層		請戸川沖合3km (T-D1) 上層		福島第一 敷地沖合3km(T-D5) 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	2015年5月18日		2015年5月18日		2015年5月18日	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	ND(0.0018)	-	ND(0.0019)	-	ND(0.0019)	-	60
Cs-137 (約30年)	0.0038	0.00	0.0074	0.00	0.0064	0.00	90
H-3 (約12年)	ND(0.34)	-	ND(0.34)	-	ND(0.34)	-	60,000
全	-	-	-	-	-	-	-
全	ND(17)	-	20	-	ND(17)	-	-
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

Cs-134, Cs-137については、2015年6月26日公表。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(評価)

全 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

海水核種分析結果 < 3/3 >

(データ集約: 6/30)

採取場所 (地点番号)	福島第二 敷地沖合3km(T-D9) 上層						炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	2015年5月18日					
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	ND(0.0019)	-					60
Cs-137 (約30年)	0.0036	0.00					90
H-3 (約12年)	ND(0.34)	-					60,000
全	-	-					-
全	17	-					-
Sr-90 (約29年)	-	-					30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

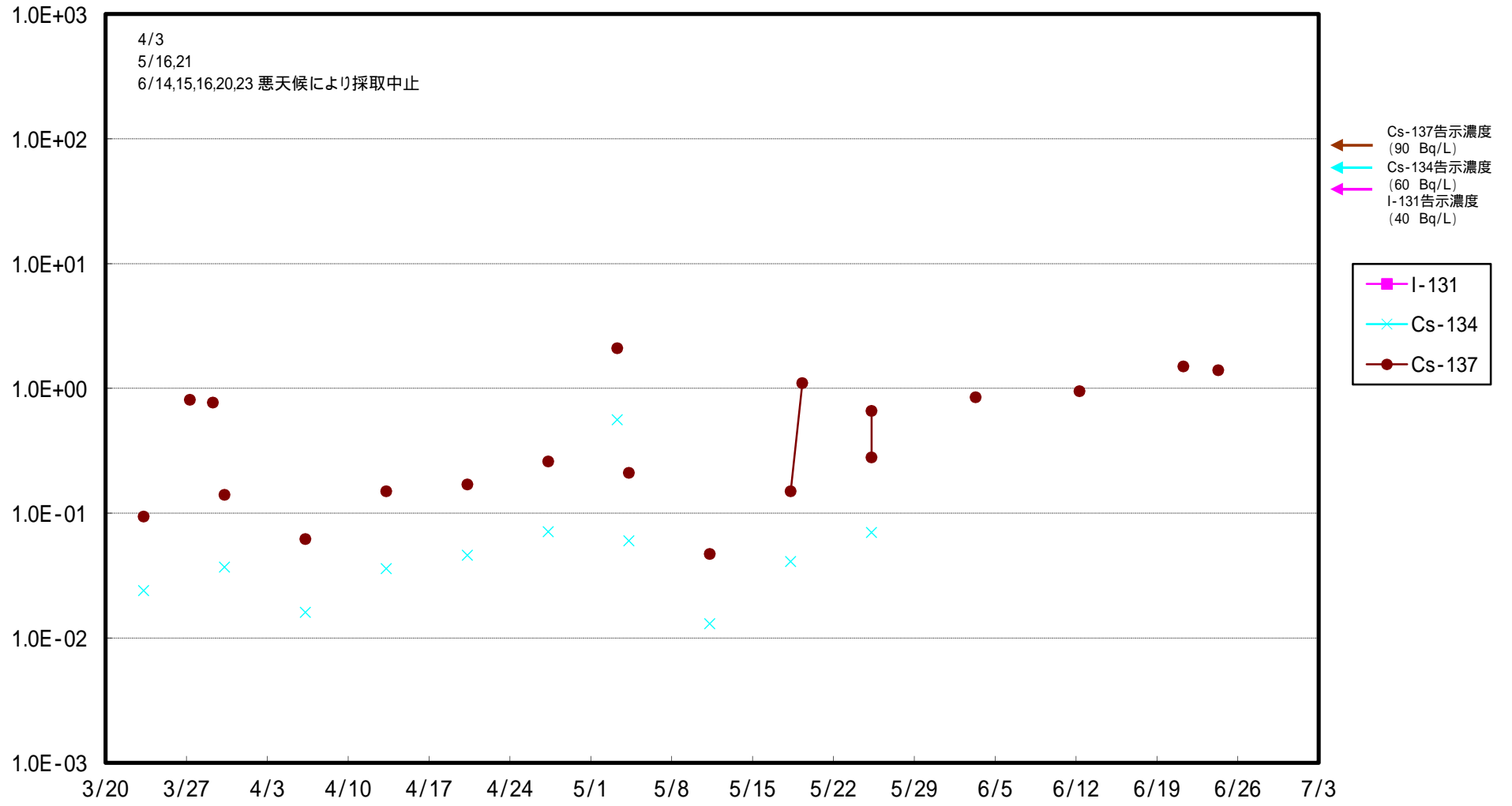
Cs-134, Cs-137については、2015年6月26日公表。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(評価)

全 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)

